# 第37回(令和3年)

# 柏流さよなら少年野球大会




開催期間　令和2年11月～令和3年2月

主　催　柏流さよなら少年野球大会　運営委員会

後　援　ダイワマルエス株式会社　株式会社 共同写真企画

流　山　ボ　ー　イ　ズ　流山ロータリークラブ

朝日スポーツキッズ

# ボールが飛んだ。こころも弾んだ。



「カキーン!」
その瞬間、青空に飛んだ
ボールのように
ぼくらのこころも弾んでいた。
マルエスボールは、
熱いスポーツマインドに響く
感動のドラマを応援します。

MARUS

本大会使用球

MARUS BALL
マルエスボール

(公財)全日本軟式野球連盟公認球
(公財)日本ソフトボール協会検定球

ダイワマルエス株式会社 兵庫・大阪・東京・名古屋・九州

ダイワボウグループ

第37回（令和3年度）

# 柏流さよなら少年野球大会

## 目　次


大会優勝旗及びトロフィー群 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

第37回柏流さよなら大会　概評・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

ブロック1位チーム（写真）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

ブロックリーグ戦　成績表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

ブロックリーグ戦　概　評・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

第37回　柏流さよなら少年野球大会　参加チーム　・・・・・・・・・・ 15

柏流さよなら少年野球大会　歴代ベスト3　・・・・・・・・・・・・ 16

柏流さよなら少年野球大会のあゆみ　・・・・・・・・・・・・・・・ 18

柏流さよなら少年野球大会　開催要項　・・・・・・・・・・・・・・ 19
（令和2年12月一部改正）

柏流さよなら少年野球大会　役員名簿　・・・・・・・・・・・・・・ 21
（令和元年8月改選）

第37回　柏流さよなら少年野球大会　会計報告　・・・・・・・・・・ 22


※写真提供：株式会社 共同写真企画及びベスト4進出チーム


柏流さよなら少年野球大会
優勝
贈 ダイワマルエス株式会社
主催 柏流さよなら大会運営委員会



☆ ★ 第３７回柏流さよなら大会概評 ★ ☆

# ブロック首位チームが優勝扱い

## 新型コロナ禍の影響で決勝大会見合わせ

第３７回柏流さよなら少年野球の決勝大会は、新型コロナウイルス禍の影響でブロックリーグ戦の開催及び消化が遅れたことに加え、決勝大会への進出権を得たチームが複数他大会と重複し、さらに日程の調整が出来なかったため、今年度に限って決勝大会を中止し、ブロックリーグ戦で１位になった６チームを、優勝扱いとする特別措置を取って、終了することとなった。

ブロックリーグ戦は、令和２年１１月から総数４０チームが参加して、６ブロックに分かれて開催されたが、リーグ戦が終盤戦に入った令和３年１月に初旬に、新型コロナウイス禍の緊急事態宣言が発令されて、一部地区が活動停止となって試合が出来なくなってしまった。このため、この期間は試合の出来る地区だけの変則的な日程消化となって、最終的にはリーグ戦は２月いっぱいまで要してしまった。

この結果、２月下旬から３月初旬に予定していた決勝大会が、他の大会と重なり、しかも他大会には当大会の決勝大会に出場するチームが複数重複したことで調整したが、不調に終わり結局、当大会の決勝大会を中止する措置を採った。

なお、ブロックリーグ戦については別頁に概評を記載したが、Ａブロック１位チームは松戸ゴールデンファイターズ（野菊野ファイターズと松戸スラッガーズの混成チーム）、Ｂブックックがフレンズ（千代田ファイターズの単独）、Ｃブロックが豊上ジュニアーズ（単独チーム）、Ｄブロックが新柏ツインズ（単独チーム）、ＥブロックがＭＴスターズ（松葉ニューセラミックスとトライスターの混成チーム）、Ｆブロックは光ヶ丘シャークス（単独チーム）。



# ブロック1位チーム



Aブロック　松戸ゴールデンファイターズ



Bブロック　フレンズ




Cブロック　豊上ジュニアーズ




Dブロック　新柏ツインズ

# ブロック1位チーム



Eブロック　MTスターズ



Fブロック　光ヶ丘シャークス

# ブロックリーグ戦　勝敗表

## A block

| 順位 | | 松戸ゴールデンファイターズ | 湖北フレンズ | 流山レイソル | 弥勤マリーンズ | 柏ドリームス | 柏リグス | 野田ベスト2020 | 試合数 | 勝利 | 敗戦 | 引き分け | 勝ち点 | 総得点 | 総失点 | 得失点差 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 松戸ゴールデンファイターズ（松戸） | | ○ 4-1 | △ 2-2 | ○ 9-1 | ○ 8-1 | ○ 7-0 | ○ 1-0 | 6 | 5 | 0 | 1 | 11 | 31 | 5 | 26 |
| 2 | 湖北フレンズ（我孫子） | ● 1-4 | | ○ 2-0 | ○ 5-1 | △ 3-3 | ○ 1-0 | ○ 1-0 | 6 | 4 | 1 | 1 | 9 | 13 | 8 | 5 |
| 3 | 流山レイソル（流山） | △ 2-2 | ● 0-2 | | ○ 3-2 | ○ 10-0 | ○ 3-1 | ○ 8-6 | 6 | 4 | 1 | 1 | 9 | 26 | 13 | 13 |
| 4 | 弥勤マリーンズ（成田） | ● 1-9 | ● 1-5 | ● 2-3 | | ○ 2-1 | ○ 4-2 | ○ 6-2 | 6 | 3 | 3 | 0 | 6 | 16 | 22 | △6 |
| 5 | 柏ドリームス（柏） | ● 1-8 | △ 3-3 | ● 0-10 | ● 1-2 | | ○ 6-0 | △ 3-3 | 6 | 1 | 3 | 2 | 4 | 14 | 26 | △12 |
| 6 | 柏リグス（柏） | ● 0-7 | ● 0-1 | ● 1-3 | ● 2-4 | ● 0-6 | | ○ 9-1 | 6 | 1 | 5 | 0 | 2 | 12 | 22 | △16 |
| 7 | 野田ベスト2020（野田） | ● 0-1 | ● 0-1 | ● 6-8 | ● 2-6 | △ 3-3 | ● 1-9 | | 6 | 0 | 5 | 1 | 1 | 18 | 28 | △10 |

# ブロックリーグ戦　勝敗表

## B block

| 順位 | | フレンズ | 松飛台メジャーズ | 野田南部 | フォーセブン | イエローマジックス | スパイダーキングス | 八木南マリーンズ | 試合数 | 勝利 | 敗戦 | 引き分け | 勝ち点 | 総得点 | 総失点 | 得失点差 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | フレンズ（柏） | | ○ 4-1 | ○ 7-2 | ○ 10-6 | ○ 11-1 | ○ 5-1 | | 5 | 5 | 0 | 0 | 10 | 37 | 11 | 26 |
| 2 | 松飛台メジャーズ（松戸） | ● 1-4 | | ○ 10-4 | ○ 3-2 | ○ 4-1 | ○ 10-4 | ○ 3-2 | 6 | 5 | 1 | 0 | 10 | 31 | 17 | 14 |
| 3 | 野田南部（野田） | ● 2-7 | ● 4-10 | | ○ 4-2 | △ 9-9 | ● 4-16 | ○ 12-2 | 6 | 2 | 3 | 1 | 5 | 35 | 46 | △11 |
| 4 | フォーセブン（柏） | ● 6-10 | ● 2-3 | ● 2-4 | | ○ 7-3 | △ 3-3 | ○ 7-6 | 6 | 2 | 3 | 1 | 5 | 27 | 29 | △2 |
| 5 | イエローマジックス（松戸） | ● 1-11 | ● 1-4 | △ 9-9 | ● 3-7 | | ○ 5-1 | | 5 | 1 | 3 | 1 | 3 | 17 | 32 | △15 |
| 6 | スパイダーキングス（我孫子） | ● 1-5 | ● 4-10 | ○ 16-4 | △ 3-3 | ● 1-5 | | | 5 | 1 | 3 | 1 | 3 | 25 | 27 | △2 |
| 7 | 八木南マリーンズ（流山） | | ● 2-3 | ● 2-12 | ● 6-7 | | | | 3 | 0 | 3 | 0 | 0 | 10 | 22 | △12 |

（注）空欄は打ち切り

# ブロックリーグ戦　勝敗表

## C block

| 順位 | | 豊上ジュニアーズ | LSファィヤーズ | 吉川ドリームス | 常盤平ボーイズ | 沼南フレンズ | JKヤンキース | レッドブルース | 試合数 | 勝利 | 敗戦 | 引き分け | 勝ち点 | 総得点 | 総失点 | 得失点差 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 豊上ジュニアーズ（柏） | | ○ 13-4 | ○ 5-4 | ○ 5-0 | ○ 10-1 | ○ 4-2 | ○ 19-0 | 6 | 6 | 0 | 0 | 12 | 56 | 11 | 45 |
| 2 | LSファィヤーズ（我孫子） | ● 4-13 | | ○ 3-2 | ● 5-13 | ○ 13-3 | ○ 5-4 | ● 2-3 | 6 | 3 | 3 | 0 | 6 | 32 | 38 | △6 |
| 3 | 吉川ドリームス（吉川） | ● 4-5 | ● 2-3 | | | ○ 6-0 | ○ 15-0 | ○ 6-4 | 5 | 3 | 2 | 0 | 6 | 33 | 12 | 21 |
| 4 | 常盤平ボーイズ（松戸） | ● 0-5 | ○ 13-5 | | | △ 3-3 | ● 5-6 | ○ 6-1 | 5 | 2 | 2 | 1 | 5 | 27 | 20 | 7 |
| 5 | 沼南フレンズ（柏） | ● 1-10 | ● 3-13 | ● 0-6 | △ 3-3 | | ○ 4-1 | ○ 9-4 | 6 | 2 | 3 | 1 | 5 | 20 | 37 | △17 |
| 6 | JKヤンキース（野田） | ● 2-4 | ● 4-5 | ● 0-15 | ○ 6-5 | ● 1-4 | | ○ 16-1 | 6 | 2 | 4 | 0 | 4 | 29 | 34 | △5 |
| 7 | レッドブルース（流山） | ● 0-19 | ○ 3-2 | ● 4-6 | ● 1-6 | ● 4-9 | ● 1-16 | | 6 | 1 | 5 | 0 | 2 | 13 | 58 | △45 |

（注）空欄は打ち切り

# ブロックリーグ戦　勝敗表

## D block

| 順位 | | 新柏ツインズ | ミラクルズ | SBOX－WY | ウインズ11 | JCBフレンズそ | 八柱サンジュニアーズ | 試合数 | 勝利 | 敗戦 | 引き分け | 勝ち点 | 総得点 | 総失点 | 得失点差 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 新柏ツインズ（柏） | | ○ 3-2 | ○ 7-0 | ○ 9-1 | ○ 7-2 | ○ 5-1 | 5 | 5 | 0 | 0 | 10 | 31 | 6 | 25 |
| 2 | ミラクルズ（流山） | ● 2-3 | | ○ 8-6 | ○ 14-2 | ○ 14-0 | ○ 7-0 | 5 | 4 | 1 | 0 | 8 | 45 | 11 | 34 |
| 3 | SBOX－WY（柏） | ● 0-7 | ● 6-8 | | ○ 34-0 | ○ 14-2 | ○ 9-3 | 5 | 3 | 2 | 0 | 6 | 63 | 20 | 43 |
| 4 | ウインズ11（我孫子） | ● 1-9 | ● 2-14 | ● 0-34 | | ○ 5-4 | ○ 7-3 | 5 | 2 | 3 | 0 | 4 | 15 | 64 | △49 |
| 5 | JCBフレンズ（松戸） | ● 1-5 | ● 0-7 | ● 3-9 | ● 3-7 | | ○ 6-5 | 5 | 1 | 4 | 0 | 2 | 13 | 35 | △22 |
| 6 | 八柱サンジュニアーズ（松戸） | ● 2-7 | ● 0-14 | ● 2-14 | ● 4-5 | ● 5-6 | | 5 | 0 | 5 | 0 | 0 | 12 | 46 | △34 |

# ブロックリーグ戦　勝敗表

## E block

| 順位 | | MTスターズ | 流東ウイングス | 沼南アストロズ | リトルビースト | 小金原ビクトリー | アドウインクラブ | 高塚新田グリンファイターズ | 試合数 | 勝利 | 敗戦 | 引き分け | 勝ち点 | 総得点 | 総失点 | 得失点差 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | MTスターズ（柏） | | ○ 3-2 | ○ 6-5 | ○ 6-0 | ○ 5-2 | ○ 4-3 | ○ 12-1 | 6 | 6 | 0 | 0 | 12 | 36 | 13 | 21 |
| 2 | 流東ウイングス（流山） | ● 2-3 | | ○ 11-3 | ○ 9-2 | ○ 4-3 | ○ 4-2 | ● 3-7 | 6 | 4 | 2 | 0 | 8 | 33 | 20 | 13 |
| 3 | 沼南アストロズ（柏） | ● 5-6 | ● 3-11 | | ○ 7-2 | ○ 6-1 | ○ 6-0 | ○ 6-0 | 6 | 4 | 2 | 0 | 8 | 33 | 20 | 13 |
| 4 | リトルビースト（我孫子） | ● 0-6 | ● 2-9 | ● 2-7 | | ○ 4-1 | ○ 4-2 | ○ 7-4 | 6 | 3 | 3 | 0 | 6 | 19 | 29 | △10 |
| 5 | 小金原ビクトリー（松戸） | ● 2-5 | ● 3-4 | ● 1-6 | ● 1-4 | | ○ 1-0 | | 5 | 1 | 4 | 0 | 2 | 8 | 19 | △11 |
| 6 | アドウインクラブ（柏） | ● 3-4 | ● 2-4 | ● 0-6 | ● 2-4 | ● 0-1 | | ○ 5-1 | 6 | 1 | 5 | 0 | 2 | 12 | 20 | △8 |
| 7 | 高塚新田グリンファイターズ（松戸） | ● 1-12 | ○ 3-7 | ● 0-6 | ● 4-7 | | ● 1-5 | | 5 | 1 | 4 | 0 | 2 | 9 | 37 | △28 |

（注）空欄は打ち切り

# ブロックリーグ戦　勝敗表

## F block

| 順位 | | 光ヶ丘シャークス | 野田ベストR2 | 東深井ボーイズ | 柏RPG | 新山ジュニア | 根木内ヤングスターズ | 試合数 | 勝利 | 敗戦 | 引き分け | 勝ち点 | 総得点 | 総失点 | 得失点差 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 光ヶ丘シャークス（柏） | | ○ 2-0 | ○ 4-3 | ○ 2-0 | ○ 18-7 | ○ 8-2 | 5 | 5 | 0 | 0 | 10 | 34 | 12 | 22 |
| 2 | 野田ベストR2（野田） | ● 0-2 | | ● 0-8 | ○ 4-1 | ○ 8-2 | ○ 5-1 | 5 | 3 | 2 | 0 | 6 | 17 | 14 | 3 |
| 3 | 東深井ボーイズ（流山） | ● 3-4 | ○ 8-0 | | △ 3-3 | | ○ 6-0 | 4 | 2 | 1 | 1 | 5 | 20 | 7 | 13 |
| 4 | 柏RPG（柏） | ● 0-2 | ● 1-4 | △ 3-3 | | ○ 6-1 | ○ 4-1 | 5 | 2 | 2 | 1 | 5 | 14 | 11 | 3 |
| 5 | 新山ジュニア（我孫子） | ● 7-18 | ● 2-8 | | ● 1-6 | | ○ 4-2 | 4 | 1 | 3 | 0 | 2 | 14 | 34 | △20 |
| 6 | 根木内ヤングスターズ（松戸） | ● 2-8 | ● 1-5 | ● 0-6 | ● 1-4 | ● 2-4 | | 5 | 0 | 5 | 0 | 0 | 6 | 27 | △21 |

# ●●● ブロックリーグ戦　概評 ●●●

## ◆Aブロック

１位となった松戸ゴールデンファイターズが序盤から先行して主導権を握り、湖北フレンズと流山レイソルが追う展開で推移した。このうち湖北フレンズは松戸ゴールデンファイターズとの直接対決に敗れて後退し、流山レイソルは新型コロナウイルス禍による活動停止で、無敗ながら２月中旬まで殆ど試合消化が出来なかった。

２月中旬に流山レイソルが活動再開し、松戸ゴールデンファイターズと引き分けた時点では、残り試合に全勝する条件で首位のチャンスはあったが、湖北フレンズに敗れて脱落した。この結果、松戸ゴールデンファイターズが５勝１引分け無敗で１位となった。

ちなみに、同チームの６試合での総失点５点（１試合平均０．８点）はリーグ戦全体の最少記録で、デフェンスの良さが特筆される。

なお、最終的な順位は、２位は湖北フレンズ、３位は流山レイソルとなったが、この２チームの成績はともに４勝１敗１引分けの同成績で、順位は直接対決で勝利した湖北フレンズが上位となった。

４位以下は星の潰しあいで、順位は１位争いとは別の次元で盛り上がったが、成田市から参加した弥勒マリーンズは３勝３敗で４位に終わった。

## ◆Bブロック

フレンズが殆ど独走に近い状態で首位となった。同チームは、攻守ともに安定し、とくに攻撃面では、持ち前の機動力を駆使した野球で、着実に勝ち星を挙げたのが見事。最終的には、八木南マリーンズとの１試合が未消化で５戦全勝の成績だが、２位となった松飛台メジャーズとは勝ち星の数は同じでも、直接対決で勝利して既に首位が決定済みだったため、未消化の１試合は打ち切りとした。

ちなみに、打ち切り試合については、新型コロナウイルス禍の緊急事態宣言発令で、流山地区のチームが、一定期間試合が出来なかったことが要因。

２位松飛台メジャーズは、前半戦でフレンズに敗れて首位の望みは消えたが、その他の５試合は手堅く勝利して、実力のあるところを見せた。

３位の野田南部以下６位のスパイダーズまでは、実力が伯仲していて星の潰しあいとなり、最終的には野田南部とフォーセブンが２勝３敗の同成績となったが、順位は対戦勝者の野田南部が上位となった。

## ◆Ｃブロック

豊上ジュニアーズが他大会との掛け持ちで試合の消化が遅れたが、最終的には６戦全勝で１位となり、他チームとは実力の違いを見せつけた。ちなみに、同チームが６試合で挙げた総得点５６点（１試合平均９３点）は、リーグ戦全体ではＤブロック３位ＳＢＯＸ－ＷＹの６３点に次ぎ２番目に多い記録。

２位以下は、全チームで星の潰しあいが熾烈を極めたが、最終的にはＬＳファィターズと吉川ドリームスがそれぞれ３勝で同成績となった。この結果、順位は対戦勝者のＬＳファイターズが上位で２位となった。

また、４位と５位も常盤平ボーイズと沼南フレンズが２勝１引分けで同成績となり、対戦は引分けのため順位は得失点差での決着となり、常盤平ボーイズが上位となった。

なお、吉川ドリームス vs 常盤平ボーイズ戦は、既に首位チームが決定した後だったため打ち切りとした。

## ◆Ｄブロック

このブロックは６チーム構成で、新柏ツインズが最終的に５戦全勝で１位を獲得した。同チームは、攻撃力は１試合の平均得点が６．２点でとくに突出したものではなかったが、守りについては堅実で、とくに試合運びの巧さが光った。５試合での総失点６（１試合平均１．２点）がそれを物語っている。

なお、リーグ戦で最も失点が少なかったチームはＡブロック首位の松戸ゴールデンファイターズの０．８点で、同２位湖北フレンズの１．３点が次位。新柏ツインズはそれに続き３番目に少ない記録。

惜しかったのはそれまで４戦全勝で最終戦の新柏ツインズに惜敗したミラクルズ。新柏ツインズ戦は大接戦で、最終回に１点差に迫ってなおチャンスは、同点に追いついて引分ければ得失点差で逆に１位のチャンスがあっただけに、あと一歩及ばず無念の涙を飲んだ。同チームの攻撃力はリーグ戦全体では３番目の総得点４５点（１試合平均９．０点）だが、新柏ツインズ戦の敗戦が１位を逃がした全て。

３位ＳＢＯＸ－ＷＹ以下は、勝ち星の差一つで順位が決定したが、リーグ戦はそれなりに活気があった。なお、ＳＢＯＸ－ＷＹの５試合での総得点６３点（１試合平均１２．６点）はリーグ戦全体ではＮＯ．１だが、これはウインズ１１戦に挙げた大量３４点が大きく影響している。

## ◆Ｅブロック

ＭＴスターズが独走で早々と６勝を挙げて１位を決めた。同チームは流東ウイングス、アドウインクラブ、沼南アストロズとは１点差勝ちの接戦を演じたが、デフェンス力が堅実で試合運びが巧かったのが最大の勝因。攻撃力も６試合での総得点３６点（１試合平均５．１点）が示す如く安定し、攻守のバランスが良かった。

２位以下は、７位まで星の潰しあいが激しく混戦状態だったが、このうち流東ウイングスと沼南アストロズは４勝２敗の同成績で並んだ。この結果、順位は対戦勝者の流東ウイングスが上位となったが、この２チームの実力は、得失点に見られるとおりほぼ互角。

なお、５位小金原ビクトリーvs７位高塚新田グリンファイターズ戦の同地区対決は、新型コロナウイルス禍の影響で期間中に消化が出来なかったことに加えて、既にこの時点で１位の順位が決定済みだったため打ち切りとした。

## ◆Ｆブロック

このブロックも６チーム構成で、１位となった光ヶ丘シャークスが、東深井ボーイズ戦を残して、早めに日程を終了させた柏ＲＰＧと、野田ベストＲ２の３チームで激戦を繰り広げた。

展開的には光ヶ丘シャークスが無傷で走り、野田ベストＲ２と東深井ボーイズが追うかたちで推移したが、その後野田ベストＲ２が東深井に敗れて脱落したため、東深井ボーイズが残り試合全勝の条件つきで圏内に残った。しかし、東深井ボーイズは、新型コロナウイルス禍の緊急事態宣言令による流山地区の試合活動休止の影響で、この時点では無敗ながら日程消化が大幅に遅れた。

東深井ボーイズとの決戦で勝利し、最終的に５戦全勝で１位となった光ヶ丘シャークスは、１位を争ったチームには接戦勝ちしたが、攻守にバランスの取れた安定した実力を発揮した。６試合で３４得点（１試合平均６．８点）を挙げたリーグ戦５番目の攻撃力が、とくに目立った。

東深井ボーイズは、活動再開後に１位を賭けて光ヶ丘シャークスと対決惜敗して脱落したが、同チームにとってはこの敗戦が致命傷となった。なお、同チームは最終的には柏ＲＰＧと２勝１引き分けで同成績となり、かつ柏ＲＰＧとは直接対決では引分けているため、、順位争いは得失点差の勝負となり、東深井ボーイズが上位の３位、柏ＲＰＧが４位となった。

なお、２位となった野田ベストＲ２は、光ヶ丘シャークスと東深井ボーイズには敗れたものの、ほかの３チームに勝利して３勝２敗で全日程を終了した。

# 第37回 柏流さよなら大会 参加チーム名簿

| 地区 | チーム名 | チーム編成 |
|---|---|---|
| ◆我孫子地区（６チーム） | | |
| | ウインズ１１ | （久寺家エラーズ、湖北台スパローズ、ブラックバード） |
| | スパイダーキングス | （布佐スパイダーズ、リトルキング） |
| | 湖北フレンズ | （単独チーム） |
| | ＬＳファィヤーズ | （リトルイーグルス、サンスパッツ） |
| | 新山ジュニア | （新木野コンドル、白山クラブ） |
| | リトルビースト | （リトルジャガーズ、ブラックタイガース） |
| ◆松戸地区（９チーム） | | |
| | 小金原ビクトリー | （単独チーム） |
| | 松飛台メジャーズ | （松戸ＫＳカージナルスス、五香メッツ） |
| | イエローマジックス | （牧の原ジュニアーズ、双葉） |
| | 根木内ヤングスターズ | （単独チーム） |
| | 八柱サンジュニアーズ | （単独チーム） |
| | 松戸ゴールデンファイターズ | （野菊野ファイターズ、松戸スラッガーズ） |
| | 常盤平ボーイズ | （単独チーム） |
| | 高塚新田グリンファイターズ | （高塚新田ラークス、大橋みどりファィターズ） |
| | ＪＣＢフレンズ | （リトルベァーズ、陣ケ前ソフト、矢切コンドルズ、松戸レッドストロングス） |
| ◆柏地区（１３チーム） | | |
| | 新柏ツインズ | （単独チーム） |
| | アドウインクラブ | （ビクトリージャガーズ・アトミックバッファローズ、加賀シャトルズ ） |
| | 光ヶ丘シャークス | （単独チーム） |
| | 沼南アストロズ | （沼南フラワーズ、大津ケ丘ファイターズ） |
| | フレンズ | （千代田ファイターズ単独） |
| | 柏ＲＰＧ | （増尾レッドスターズ、柏南ギャランツ、光フェニックス） |
| | 沼南フレンズ | （沼南ファイヤーズ、高柳サンダース） |
| | フォーセブン | （四小地区少年野球クラブ・豊四季イーグルス、ダックスサンライズ、若草） |
| | ＭＴスターズ | （松葉ニューセラミックス、トライスター） |
| | 豊上ジュニアーズ | （単独チーム） |
| | ＳＢＯＸ－ＷＹ | （北柏スーパーナイン、柏ボーイング、柏ヤンガーズ、リアノス伊勢原ジャガーズ） |
| | 柏リグス | （北柏レッドファイターズ、イリヤーズ、酒井根東グリーンズ） |
| | 柏ドリームス | （単独チーム） |

| 地区 | チーム名 | チーム編成 |
|---|---|---|
| ◆野田地区（４チーム） | | |
| | Ｊ・Ｋヤンキース | （七光台ヤンキース、中根ヤンキース、野田ジャガーズ、上町少年野球部） |
| | 野田南部 | （西新田子ども会、南部ルーキーズ、野田ブレーブス中地、山崎クーガース、梅郷パワーズ） |
| | 野田ベストＲ２ | （野田ロッキーズ、柳沢イーグルス、レッドファイターズ、清水タイガース） |
| | 野田ベスト２０２０ | （野田ロッキーズ、柳沢イーグルス、レッドファイターズ、清水タイガース |
| ◆流山地区（６チーム） | | |
| | ミラクルズ | （流山ホークス、流山シャークス、カージナルス） |
| | 東深井ボーイズ | （単独チーム） |
| | 流山レイソル | （初石クーガーズ、江戸川台フェニックス） |
| | 八木南マリーンズ | （八木南クラブ、流山マリーンズ） |
| | レッドブルース | （鰭ヶ崎ジュニアフインズ、南流ファイターズ、長崎ＦＬＢ） |
| | 流東ウイングス | （ありんこアントス、向小金ファイターズ、前ヶ崎クラブ） |
| ◆吉川地区（１チーム） | | |
| | 吉川ドリームズ | （単独チーム） |
| ◆成田地区（１チーム） | | |
| | 弥勒マリーンズ | （ナスパマリーンズ、弥勒少年野球クラブ） |

## 柏流さよなら少年野球大会　歴代ベスト3

| 回数 | 開催年度 | 出場チーム数 | 優勝 | 準優勝 | 第三位 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 1985 昭和60年 | 15 | 柏友ジャニーズ （柏） | カージナルス （流山） | 黒葉留民図 （柏） |
| 2 | 1986 昭和61年 | 24 | タイタンズ （流山） | 八木北オールスターズ （流山） | 柏友トライスター （柏）<br>西原アローズ （柏） |
| 3 | 1987 昭和62年 | 20 | 柏ライナーズ （柏） | 中新宿ウィングス （柏） | 千代田ファイターズ （柏）<br>四小地区少年野球クラブ （柏） |
| 4 | 1988 昭和63年 | 20 | トライスター （柏） | 名戸ヶ谷アトミック （柏） | 四小+柏友 （柏）<br>八木北小A （柏） |
| 5 | 1989 平成元年 | 18 | 柏友ジャニーズ （柏） | 宮園イーグレッツ （流山） | 千代田ファイターズ （柏）<br>つくしアトミック （柏） |
| 6 | 1990 平成2年 | 20 | トライスター （柏） | 名戸ヶ谷ファイブス （柏） | 豊四季イーグルス （柏）<br>四小地区少年野球クラブ （柏） |
| 7 | 1991 平成3年 | 20 | 流山ミラクルズA （流山） | 伊勢原ジャガーズ （柏） | 増尾クラブ （柏）<br>四小地区少年野球クラブ （柏） |
| 8 | 1992 平成4年 | 20 | 南流クラブ （流山） | ありんこアントス （流山） | 増尾クラブ （柏）<br>流山ミラクルズA （流山） |
| 9 | 1993 平成5年 | 20 | トライスター （柏） | 八木南クラブ （流山） | 千代田ファイターズ （柏）<br>加岸&西平井パワーズ （流山） |
| 10 | 1994 平成6年 | 20 | 高野台ジャガーズ （柏） | 柏フェアB （柏） | 増尾オールスターズ （柏）<br>流山ミラクルズA （流山） |

| 回数 | 開催年度 | 出場チーム数 | 優勝 | 準優勝 | 第三位 |
|---|---|---|---|---|---|
| 11 | 1995 平成7年 | 28 | 新松戸スターズ（松戸） | 流山ミラクルズA（流山） | オール長崎（流山）<br>サクセス（流山） |
| 12 | 1996 平成8年 | 21 | 流山レイソル（流山） | 三小クラブ（柏） | 流山ミラクルズA（流山）<br>新松戸スターズ（松戸） |
| 13 | 1997 平成9年 | 19 | 柏ボーイング&トライスター（柏） | 流山ミラクルズA（流山） | 三小クラブ（柏）<br>柏ドリームス（柏） |
| 14 | 1998 平成10年 | 21 | 向小金ファイターズ（流山） | スーパースターズA（流山） | 清水タイガース（野田）<br>流東クラブ（流山） |
| 15 | 1999 平成11年 | 20 | 松葉ニューセラミックス（柏） | 千代田ファイターズ（柏） | ミラクルズ（流山）<br>小金原ビクトリー（松戸） |
| 16 | 2000 平成12年 | 24 | ミラクルズ（流山） | 長崎FLB（流山） | 清水タイガース（野田）<br>流山レイソル（流山） |
| 17 | 2001 平成13年 | 22 | 流山レイソル（流山） | 南流ファイターズ（流山） | リトルベアーズ（松戸）<br>小金原ビクトリー（松戸） |
| 18 | 2002 平成14年 | 35 | 松葉ニューセラミックス（柏） | 流山レイソル（流山） | グッバイスワローズ（松戸）<br>ミラクルズ（流山） |
| 19 | 2003 平成15年 | 37 | ファイヤーブレーブス（流山） | 高野台ジャガーズ（柏） | スカイヤーズ（松戸） |
| 20 | 2004 平成16年 | 42 | セントラルパークス（松戸） | 松飛台メジャーズ（松戸） | 高野台ファイターズ（柏） |
| 21 | 2005 平成17年 | 39 | ミラクルズ（流山） | 増尾オールスターズ（柏） | にしくぼフェニックス（松戸） |
| 22 | 2006 平成18年 | 42 | グレイトレイソル（流山） | 中松ボンバーズ（我孫子） | フォーセブン（柏） |
| 23 | 2007 平成19年 | 46 | セントラルパークス（松戸） | 松飛台メジャーズ（松戸） | JTBスターズ（柏） |
| 24 | 2008 平成20年 | 57 | マリンベアーズ（流山） | 大津が丘ファイターズ（柏） | ジュニアファイターズ（流山） |
| 25 | 2009 平成21年 | 51 | 松飛台メジャーズ（松戸） | ニューメジャーズ（松戸） | ヤングスターズ（松戸） |
| 26 | 2010 平成22年 | 59 | 小金原ビクトリー（松戸） | BDスターズ（野田） | アドウィンクラブ（柏）<br>フレンズ（柏） |
| 27 | 2011 平成23年 | 64 | フレンズ（柏） | ブラックホークス（我孫子） | 常盤平ボーイズ（松戸） |
| 28 | 2012 平成24年 | 58 | 流山マリンベアーズ（流山） | 松葉ドリームス（柏） | ジュニアファイターズ（流山） |
| 29 | 2013 平成25年 | 58 | 増尾オールスターズ（柏） | フレンズ（柏） | 松戸J&V（松戸） |
| 30 | 2014 平成26年 | 49 | 松戸スターズ（松戸） | 松飛台メジャーズ（松戸） | 野田南部Y（野田） |
| 31 | 2015 平成27年 | 49 | 加岸ジュニアファイターズ（流山） | JCミックス（柏） | 増尾オールスターズ（柏） |
| 32 | 2016 平成28年 | 42 | ミラクルズ（流山） | 柏DJM（柏） | SBOX（柏） |
| 33 | 2017 平成29年 | 39 | 三郷フレンズ（三郷） | ニューメジャーズ（松戸） | 松戸ゴールデンファイターズ（松戸） |
| 34 | 2018 平成30年 | 36 | 野田南部R（野田） | フレンズ（柏） | ジャラーズ（我孫子） |
| 35 | 2019 令和元年 | 38 | 清水タイガース（野田） | アドウィンクラブ（柏） | 柏MJT（柏） |
| 36 | 2020 令和2年 | 40 | リトルブラックス（我孫子） | 豊上ジュニアーズ（柏） | 野田ベスト（野田） |
| 37 | 2021 令和3年 | 40 | ● 松戸ゴールデンファイターズ（松戸） ● フレンズ（柏） ● 豊上ジュニアーズ（柏）<br>● 新柏ツインズ（柏） ● MTスターズ（柏） ● 光ヶ丘シャークス（柏） | | |

※第37回大会は、コロナの緊急事態宣言ため日程調整がつかず、決勝大会を行わずブロックリーグ戦の1位チームが優勝扱いとなりました。



# 柏流さよなら少年野球大会のあゆみ

昭和６０年に柏市内北部の柏友ジャニーズ、四小地区少年野球クラブと、同東部地区の黒葉留民図、流山市のカージナルスほか流山北部地区のチームが中心となって、６年生だけ出場の大会としてスタート。

初年度は出場チームも少なく、３ブロックのリーグ戦により、決勝戦はブロック１位チーム同士の総当たり制としたが、二年目から出場チームが増加したことで、以降４ブロックによるリーグ戦制に改めてこの方法を定着させた。同時に、決勝大会は各ブロック１位チームによりトーナメント戦で優勝を決め、三位決定戦は行わず同成績としてこの方法を継続して来たが、平成１５年の第１９回大会から三位決定戦を設定した。

大会名は、当初出場チームが柏市と流山市だけだったことから、両市の頭文字をとって「柏流」とし、さらに６年生にとっては野球が出来るのが時期的にも最後となることから、「さよなら」を後につけて「柏流さよならリーグ少年野球大会」とした。なお、出場資格を６年生だけに限定したことは、開催時期が新メンバー（５年生以下）の研修大会であるカリフ・ＳＧ旗争奪少年野球大会と重なることが最大要因。また、各市では秋季大会が終了した後で、時期的にも６年生だけの単独チームは編成が難しいことから、４チームまでの混成が可能で、人数が多い場合は２チーム以上での出場が認められるのも特徴。

さらに開催期間が１１月下旬から翌年３月上旬までの寒い時期に加え、天候及びグランドコンデションや確保面でもハンディがあること、指導者が他の大会と掛け持ちなどの理由から開会式は行わず、グランド確保、日程編成及び運営も全て各ブロックの当該チームに一任して来た。そして、決勝大会についても当初は当該チーム同士でグランド、日時を決めて行い、表彰式（閉会式）についても当該チームによる自主運営としてきた。

大会の定着にともない、平成６年以降に松戸市と野田市からの出場チームがあり、さらに平成１４年には我孫子市と三郷市から、そして近年はつくば市、成田市、吉川市、東京葛飾からも出場チームがあった。

ちなみに、当大会は平成１１年にボーイズリーグ・流山クラブ（現流山ボーイズ）のグランド（当時流山市東深井）を使用して初めて開会式を開催したが、これを機に平成１２年度から大会の正式な組織（柏流さよならリーグ少年野球大会運営委員会）が結成された。ともない以降の大会開催日を毎年初日は１月の成人の日（祝日）とし、決勝大会も２月初旬から３月上旬迄に決めて、最終日は流山ボーイズのグランドで開催することも決まった。

当大会の後援は、発足当初は使用球が昭和ゴム株式会社のＳＧボールであったが、同社が平成１５度一杯で軟式ボールの生産から撤退したため、代わって新たにダイワマルエス株式会社が後援となった。また、平成１２年度から上記のボーイズリーグ・流山ボーイズが加わり、さらに写真撮影の共同写真企画も平成１４年度から正式に加わった

大会名も従来の「柏流さよならリーグ少年野球大会」から、平成１５年度に現在の「柏流さよなら少年野球大会」に改称した。

# 柏流さよなら少年野球大会開催要項（令和２年 12 月一部改正）

大　会　名　柏流さよなら少年野球大会

主催・主管　柏流さよなら少年野球大会運営委員会

後　　援　ダイワマルエス株式会社　株式会社共同写真企画　朝日スポーツキッズ
流山ボーイズ（全日本ボーイズリーグ加盟）　流山ロータリークラブ

開催期間　毎年１月成人の日（祝日）を初日として、同日流山ボーイズのグランドにて開会式を行い、以降２月一杯までをブロックリーグ戦（グランドはチームのグランド）に当てる。なお、ブロックリーグ戦は近年出場チームが各種大会と競合するケースが多いので、抽選会終了後開会式を待たずに早めに始めても良い。決勝大会は各ブロックの首位チームによりトーナメント方式で行なう。同大会の開催日は、原則として２月中旬から下旬とし、最終日（三位決定戦・決勝戦）は全て流山ボーイズのグランドで行う。

参加チーム　地域は原則として東葛地区を対象とするが『友軍』チームの出場も可。

出場資格　全て６年生のみ。単独チームで出場出来ない場合は、５チームまでの混成が認められる。メンバーが多い場合は、２チームの出場も可。
出場チームの名称は独自のものとしても良く、監督・コーチ・選手のユニホーム、背番号も統一しなくても可。

試合方法　①参加チームを数ブロックに分けてそれぞれ総当りリーグ戦を行い、首位チームのみが決勝大会に出場出来る。なお、順位の決定は勝点制とし、勝利が２点、引き分け１点、敗戦０点とし、勝ち点の最も多いチームを上位とする。

②リーグ戦で同成績の場合の順位は、次の規定で決定する。

１．対戦勝利チームが上位。三つ巴の場合は得失点差の最も多いチームが上位で、得失点差が同じ場合は総失点の少ないチームが上位となる。

２．但し、三つ巴でも不戦敗がある場合は、当該チームはたとえ得失点差で上回っても、３チームでの最下位となる。

③全試合７回または時間（シートノックを除き１時間４５分）制で、リーグ戦では得点差によるコールドゲームは適用しない。
但し、決勝大会はすべてコールドゲーム（4回以降7点差）の適用がある。

④７回または規定時間に達しても同点の場合は、リーグ戦は引き分けとし延長戦は行なわない。但し、決勝大会に限っては特別ルール(一死満塁で継続打者)の適用（但し、延長は２回まででそれ以降は抽選）がある。

⑤投手の投球規定回数は一試合４回(12 アウト)、一日 7 回（ 21 アウト）までとし、いかなる場合でもそれ以上は投げられない。

⑥柏流さよなら少年野球大会の特別ルール

1．６年生最後の大会なので、控え選手の出場機会を出来るだけ多くする。そのために、下記の特別ルールを適用する。

2．投手以外の**「指名打者」２名を必ず出場させる。**メンバーが足りない場合はこの限りではないが、ベンチに選手がいる場合は指名打者は必ず出場させなければならない。なお、指名打者は守備につけても良い。

⑦その他のグランドルールは、当該グランドの特別ルールを適用する。

審判当番　リーグ戦については各ブロック内で話合って決定する。決勝大会については原則として役員が担当するが出場チームに協力を仰ぐ場合もある。

ブロック長　リーグ戦運営の総括責任者として、日程編成及び運営については「大会運営委員長」としての権限を有し、全ての責任を持つ。同時にリーグ内の試合結果などを大会事務局まで速やかに報告することを義務付ける。

事務局：平田宗久　ＴＥＬ／ＦＡＸ　０４－７１５５－４０５２

小泉博康　ＴＥＬ／ＦＡＸ　０４－７１５４－８５２９

報告は出来るだけＦＡＸでお願いいたします。

試合の結果はホームページ（担当：小泉）に掲載されます。

リーグ戦の日程はブロック長と良く話し合って決めてください。なお、**ブロック長に一任して決定した日程を２試合以上棄権した場合は、当該チームは自動的に失格**となり、以降の試合には出場出来ず、残り試合は全て不戦敗（得点は０－１０）となりますので、この点をブロック長は各チームに説明して徹底させて下さい。但し、特別な事情がある場合はこの限りではないが、ブロック長に事前連絡がない場合は認められない。

会　　費　１チーム　５０００円（抽選会の時に納入する）

提出書類　抽選会の時に出場チームは連絡責任者（名目上の代表者は不要）と監督名を申込書に記入して提出してもらいますので、その他の記載事項も含めて事前に確認しておいてください。記載事項の氏名は必ずフルネームで記入し、ＴＥＬ、チーム名なども間違いのないようにしてください。代理抽選の場合も同様で、その折会費も必ず納入してください。

表　　彰　優勝、準優勝、第三位、第四位の団体賞と、個人賞は流山ボーイズから。他に流山ロータリークラブからの協賛もあり。

付記事項　開会式には、各チームとも必ずプラカード（規格は自由）を持参してください。団旗の持込も歓迎します。

決勝大会で**ベスト４以上に進出したチーム**は、閉会式後に**受賞した団体写真１枚と受賞スナップ写真及び準決勝戦以上の試合のスナップ写真数枚の提出**（郵送出可）を義務付ける。提出先は下記。２カ月以内にお願い致します。

２７７－００３４　柏市藤心２－４－１６　山田晃一

# 柏流さよなら少年野球大会役員

（令和元年８月改選）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 会長 | 山田晃一 | 流山 | 東葛地区親睦少年野球大会会長<br>カリフ・マルエス旗大会会長 |
| 副会長 | 平田宗久 | 流山 | 千葉県少年野球連盟役員 |
| 運営委員長兼務 | | | 流山少年野球連盟役員 |
| 副会長 | 青木誠 | 野田 | 野田市少年野球連盟元会長 |
| 副会長 | 藤井豊務 | 柏 | 柏市少年野球連盟役員 |
| 事業部長 | 小泉博康 | 流山 | 流山市少年野球連盟役員 |
| 事業副部長 | 八鍬昌次 | 流山 | 流山市少年野球連盟副会長 |
| 運営副委員長 | 加納貞夫 | 野田 | 野田市少年野球連盟役員 |
| 審判部部長 | 松本秀樹 | 流山 | 江戸川台フェニツクス |
| 運営委員 | 内田欣也 | 野田 | 野田市少年野球連盟役員 |
| 運営委員 | 山本拓 | 野田 | 西新田子ども会 |
| 運営委員 | 池田進一 | 柏 | 柏市少年野球連盟役員 |
| 運営委員 | 柿崎稔 | 柏 | 柏市少年野球連盟役員 |
| 運営委員 | 小田部英彦 | 柏 | 柏市少年野球連盟役員 |
| 運営委員 | 濱田健 | 柏 | 松葉ニューセラミックス |
| 運営委員 | 鈴木三郎 | 柏 | 柏市少年野球連盟役員 |
| 運営委員 | 我妻和憲 | 松戸 | 松戸市少年野球連盟役員 |
| 運営委員 | 内山淳 | 松戸 | 松戸市少年野球連盟役員 |
| 運営委員 | 豊田穣 | 流山 | 流山市少年野球連盟役員 |
| 運営委員 | 西ケ迫勝宏 | 流山 | 流山市少年野球連盟役員 |
| 運営委員 | 亀田成美 | 流山 | 流山ホークス |
| 運営委員 | | | |
| 会計監査役兼務 | 柴田清光 | 松戸 | 松戸市少年野球連盟役員 |



## 第37回　柏流さよなら少年野球大会　会計報告

**◆収入の部**　合計　¥　195,000

| | | |
|---|---|---|
| 大会参加費 | @5,000×39チーム | ¥ 195,000 |

■寄贈品　㈱ダイワマルエス　(ボール2ダース･6個入り×4箱)

**◆支出の部**　合計　¥212,632

| | | |
|---|---|---|
| 第36回大会よりの繰越金 | ▲¥ | 5,287 |
| 抽選会会場費 | ¥ | 2,510 |
| グランド使用料(河川敷はコロナ感染症のため使用できず) | ¥ | 0 |
| 試合用ボール代 | ¥ | 13,860 |
| 賞状代 | ¥ | 10,000 |
| トロフィー代 | ¥ | 16,885 |
| ブロック賞(盾×6ブロック分) | ¥ | 24,090 |
| 冊子データ作成費 | ¥ | 80,000 |
| 編集費(冊子作成) | ¥ | 20,000 |
| 第39回東葛親睦卒業記念大会へ補助(優勝旗用旗竿購入) | ¥ | 40,000 |

収入 ¥195,000円－支出 ¥212,632円＝収支合計　▲¥17,632円は第38回大会に繰り越します。

2021年3月7日　会計担当　平田　宗久


Forever Glory Days!



嬉しい顔も
悔しい顔も
君のプレーを
アルバムに、パネルに！

全日本軟式野球連盟指定・各種競技団体指定

株式会社 共同写真企画

OSAKA TOKYO NAGOYA FUKUOKA

東京支社：〒151-0051　東京都渋谷区千駄ヶ谷4-27-7（軟式野球会館）　☎03-5474-0741

◆本　社：TEL06-6453-5981　◆中部支店：TEL052-783-0825
◆東京サッカー事業部：TEL03-5474-0741　◆九州支店：TEL092-474-8621

# オールカラーで届ける感動!

東葛キッズのスポーツ情報なら、毎月10日と30日の
朝日新聞に折り込まれる「朝日スポーツキッズ」が一番!
取材力を生かしたオールカラー、迫力満点の紙面で
紹介されると「まるでプロ選手みたい!」と大好評。
インタビューなどの読み物や、大会情報も充実しています。
大切な思い出と貴重な記録の詰まった縮刷版もどうぞ!

●松戸　●柏　●我孫子　●野田
●流山　●鎌ヶ谷　●白井　●印西




ASA 子どもスポーツ新聞

朝日スポーツキッズ
THE NEWSPAPER FOR CHILDREN "ASAHI SPORTS KIDS"

〒277-0852 千葉県柏市旭町1-4-19 吉野ビル3F　TEL:04-7143-4021　FAX:04-7143-3453

## ▶卒業記念品作成致します。

ご予算は、ご相談下さい。
（一人あたり2,500円から7,000円）

## ▶ビデオ撮影承ります。

思い出の試合を確かな映像で
残しませんか?
卒団記念ビデオ制作承ります。
（一人あたり3,500円から）

## ●NER企画のスタンス●

1,写真を見て喜んでいただける人がいる写真を撮るように心がけます。

2,一枚の写真の中で主役は一人!

3,子供たちの表情を重視します!

4,徹底したコストダウンを図り、良質な写真を安価な値段で提供します!

# NER企画

スポーツ少年団・
イベント・
その他撮影承ります。

〒270-0222 千葉県野田市木間ヶ瀬3300-10

お問い合せは
TEL&FAX 04-7197-0115

NAGAREYAMACLUBBOYS

# 流山クラブボーイズ中学部



# 新入部員募集

流山クラブボーイズ中学には、毎年、各地域の少年野球連盟から多くの少年達が入部し活躍を続けています。
そして、卒団生の中には甲子園で活躍した選手やプロ野球選手になった選手もいます。
流山クラブボーイズ中学部では、硬式野球の基本から十分な指導が受けられ、一年生から練習試合を通じて野球の面白さ、楽しさが思いっきり体験できます。
みなさん是非一度、流山クラブボーイズに見学・体験にお越し下さい！！

## 主な進学先

| | | |
|---|---|---|
| 天理高校 | 花咲徳栄高校 | 専修大松戸高校 |
| 習志野高校 | 市立柏高校 | 安田学園高校 |
| 木更津高校 | 早稲田実業高校 | 西武台千葉高校 |
| 東葛飾高校 | 県立柏高校 | 東洋大牛久高校 |
| 浦和学院高校 | 帝京高校 | 流通経済柏高校 |
| 春日部共栄高校 | 二本松学舎高校 | 常総学院高校 |
| 聖望学園 | 日大豊山高校 | 埼玉栄高校 |
| 市立船橋高校 | 関東第一高校 | 他 |

## 主な戦績

■春季全国大会　出場12回
■全国選手権大会　出場14回　（ベスト4＝2回）
■ジャイアンツカップ　出場3回　（ベスト8＝1回）
■関東大会　出場19回　（優勝1回、準優勝1回）
■東日本大会　出場17回　（優勝1回、準優勝1回）
■関東ボーイズリーグ大会　（準優勝1回）

URLhttp://nagareyamaboys.jp

※チームのスケジュールは、ホームページ上から確認できます。
また、お問合せもホームページ上からお問合せ可能です。

公益財団法人
日本少年野球連盟 BOYS LEAGUE

## 見学・体験大歓迎！

**江戸川河川敷グランドH面にて練習を行っています。**

※試合等で不在となるケースもございますのでHP上若しくは代表までお問合せ下さい

